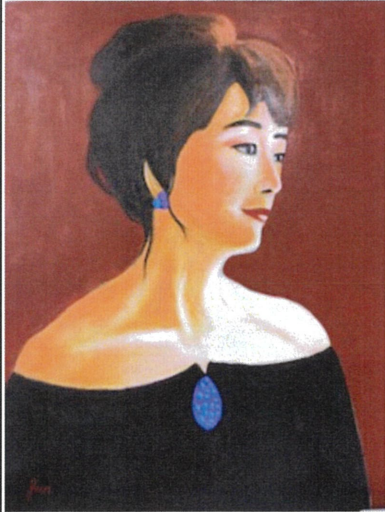


# 絵画 ギャラリー

会員作品紹介

明石市上ノ丸・  
谷 順 先生



佇む女性



やすらぎ

## 明石支部例会にご参加下さい

■次回は**2月29日(土) 19時00分**～  
16時30分からの支部研究会後(詳細は裏面)  
会場:居酒屋 青磁 (明石市大明石町1-11-1)  
会費:5,000円 (飲み放題付)

例会には会員の先生はどなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。

- 明石支部では、これから企画してほしいアイデアを募集しています。例会では、学術・雇用・経営対策など研究会企画、文化行事など先生方のアイデアを形にします。日々の診療での疑問などもフランクに意見交換できますので、ぜひお気軽にご参加ください。
- 支部ニュースへの投稿も募集しています。趣味のお写真や絵画等もお寄せ下さい。TEL:078-393-1805 / FAX:078-393-1802  
MAIL:n-shoko@doc-net.co.jp 担当事務局:中西・本田まで

## 「みんなでストップ!負担増」署名

# 明石支部で2680筆を目指します

協会・保団連は、医療の患者窓口負担増と介護の利用者負担増を阻止するため、6月の今国会末まで、新たな請願署名(通称:みんなでストップ!負担増署名)に取り組みます。協会理事会で、県下全体で5万筆、会員参加率15%を目標に、県下各支部も目標を持って取り組むことが提起されました。明石支部では、1月例会で議論し「この内容は訴えやすい」「多くの先生方に取り組んでいただいて前回よりも多く集めよう」と、2,680筆(フロハイル)を目標に取り組むこととしました。ティッシュや、協会返信封筒を用紙につけて患者さんをお願いするなど、スタートしています。ぜひご協力下さい。

この間政府は、70歳以上の窓口負担2割や入院時の食費の引き上げなどを実施し、すでに患者さんの受診控えを招いています。にも係わらずさらなる負担増を計画しています。政府の全世代型社会保障検討会議では、75歳以上の窓口負担について、一定以上の所得のある人を2割に引き上げることが中間報告で盛り込まれました。また、今国会では、介護分野において、施設入居者の負担増、高額介護サービス費の上限引き上げを盛り込んだ法案が提出されます。他にも医療・介護の両者においてさまざまな負担増計画が議論されています。これらが実施されれば、さらなる受診抑制などを招くことは必至で重症化が危惧されます。

協会は、これまでも患者負担増計画を止めようと、請願署名に取り組



み昨年4月まで取り組んだ「みんなでストップ!患者負担増」署名は、先生方のご協力のおかげで、県内2万3千筆、全国で17万6千筆を集め、負担増計画の具体化を食い止めています。国民世論・数は力です。みなさまのご協力をよろしくお願い致します。(署名用紙等追加注文Tel078-393-1807迄)

兵庫県  
保険医協会

# 明石支部ニュース



No. 313

2020・2・25

投稿歓迎!

お手元にお送りしている署名

兵庫県保険医協会明石支部 支部長 吉岡 巖  
神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号  
神戸フコク生命海岸ビル五階  
TEL 078078-1801  
FAX 078078-1802  
393393-1802

会  
員  
投  
稿

# 子年にちなんで ネズミは齧る

明石市 永本 浩

今年の子年(鼠年)。ネズミの語源は、倉庫に貯蔵していた食料を盗む *nusunu* → *nesuni* となった説もあるが、正しくは野ネズミ等が植物の根の近くに棲むので、根棲み↓ネズミとなったらしい。

齧(げ)歯類としてネズミは繁殖力が強い。哺乳目の中でも種類が多くリスやムササビ、ヤマアラシ等が世界中に分布して繁栄している。

一部は人類が航海する時、船内に貯蔵している穀物に潜入して、世界中に広がった。コロナブスがアメリカ大陸を発見する前に、バイキングが先に到着していたことが、ネズミの死骸のDNAから証明されている。

ミッキーマウスや、トムとジェリーのようなつぶらな瞳の可愛い利口な小動物よりも、鼠咬症やペスト等の病原体を伝播させ、書庫

の重要な書籍や経典を齧る害獣のイメージが強い。しかしわれわれ医師にとつては、ハツカネズミやモルモット等の実験動物として人類に貢献した種もいる。

男子の睪丸は発生学的に女子の卵巣に相当し、腹腔から陰嚢に下降する時、鼠のごとく狭い隙間を通るので、鼠径管として解剖学者が名づけ、鼠は睪丸の意味を持つようになった。ここには停留睪丸や鼠径ヘルニアを発症する。

齧歯類に犬歯はなく、一生伸びる門歯と2〜3対の臼歯があり、シュレツダーのごとく物を齧る食性を有する。

梧鼠(ムササビ)の五技という成句がある。空中を飛べるが大したことではない、木に登れるが先端まで登れない、穴を掘るが身を隠すほど掘れない、泳げるが谷を渡れない、走れるが速くない。すなわち多才であるが中途半端である意味である。

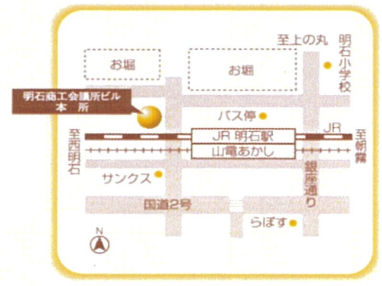
さて外交の安倍首相。ムササビのごとく海外を飛び回っているが、北方領土、拉致被害者、日韓問題、米国の旧式武器の爆買いと成果なし。さらにはモリカケの公文

## 兵庫県保険医協会明石支部・医療安全管理対策向上研究会 患者トラブル対応力向上の鍵はこれだ! いま知っておきたい患者対応力のポイント

日時 2月29日(土)午後4時30分~6時30分  
会場 明石市商工会議所5階 大会議室 (定員50人)  
(JR・山陽電鉄『明石駅』下車北側西へ徒歩2分、明石公園正門南)  
講師 尾内康彦氏 (南堺病院事務部顧問、前大阪府保険医協会事務局)  
参加費 無料 ※終了後懇親会 会費5,000円



新刊書籍当日会員価格で頒布予定



駐車場はございません。近くの有料駐車場をご利用ください。

患者トラブルは年々増加傾向。「待ち時間に対するクレームや苦情」や「治療内容の説明に納得ができないというクレームや苦情」、「接遇に関するクレームや苦情」など、医療現場でのクレームや苦情に悩んでいませんか?  
これらクレーム対応の方法を誤ると、クレームや苦情はさらにエスカレートし、本来業務に重大な支障を生じさせ、さらにスタッフを疲弊させてしまいます。  
19年12月の新刊書籍『患者トラブル VS 応招義務』のエッセンスもお話します。(当日会員価格で頒布予定)

さらに、最近の特徴である”ネットへの悪質書き込み”について解説します。  
医療現場が疲弊しないために・・・医療とスタッフを守るために・・・いざという時のために、いま知っておきたい患者対応力向上のポイントに絞ってお話します。(尾内 記)  
◆講師の尾内康彦氏は、前大阪府保険医協会事務局で、現在大阪の南堺病院事務部顧問。「日経ヘルスケア」の連載コラムや著書もあり、『なにわのトラブルバスター』として医療機関のトラブル相談に長年活躍されています。定員50人。医科歯科診療所病院問わず、スタッフのみなさんもこの機会にぜひお越し下さい。なお終了後は、懇親会も予定しておりますので、ぜひご参加下さい。  
※お問い合わせは、兵庫県保険医協会 ☎078-393-1809 明石支部担当事務局 中西・本田まで

返信 FAX(078)393-1802 2月29日兵庫県保険医協会明石支部研究会 参加申込書

(市・区) 医療機関名 ( ) Tel ( )  
参加者氏名 ( ) 職種 ( ) 懇親会 (出・欠)  
( ) 職種 ( ) 懇親会 (出・欠)

### 2020年4月新点数研究会 (明石会場)

※3月上旬にハガキをお届けします。会場でテキスト1冊と引換。会員の先生・事務スタッフの皆様ご参加下さい。

- 医科外来 3月23日(月)午後2時~3時30分  
明石商工会議所会館7階ホール
- 歯科 3月26日(木)午後7時~9時  
アスパア明石7階704

書、桜を見る会の証拠文書をシュレツダーで齧歯類のごとく齧って破壊した。内政外交成果なし。梧鼠の五技そのものでないか。  
隣国にタマネギ男という法相がいたが、本邦にはネズミ男ならぬムササビ男が君臨している。せめて多産のネズミに倣(なま)って、少子化に歯止めをかけてもらいたい。が、今の政権では期待できそうもない。正月のめでたさもネズミの鳴き声のように「中」(チヌ)くらいか。